

のびのび



2019年度校長室だより 第4号 令和元年9月4日

湯田小学校のキャッチフレーズ：あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

2019年度チャレンジ目標：湯田小ABC 合い言葉：やさしい言葉

充実した2学期に向けて

校長 伊藤 豊

2学期が始まりました。天候の変化に振り回されることが多かった夏休みでした。しかし、幸いにも災害に見舞われることもなく、子供たちも無事故で過ごせました。ご家庭や地域でも、ご配慮いただいたおかげと感謝しております。

さて、1学期の終業式では、子供たちに「自分をのばす、自分をまもる」ことを伝えました。1学期に比べて、どのような点で「自分をのばす」ができているのかが、とても楽しみなところですが、落ち着いて学習すること、自分のまわりの人（湯田小の仲間、教職員、家族、地域の人々）を思いやること、行事等を通じて自分の目標に挑むこと等、自分の真価を問う機会はたくさんあります。この2学期に、子供たち一人ひとりがたくさんの成長を果たしてほしいと願います。もちろん、私たち教職員は、子供一人ひとりの課題や目標に応じて指導や助言、与える機会を工夫していきたいと思っております。引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

学力・学習状況の向上を目指す

既にご存じのとおり、7月末に全国学力・学習状況調査（6年生対象）の結果が公表されました。本校の結果概要は表のとおりです。国語・算数ともに全国平均を上回るか同程度です。（6年生には後日、個票を返却いたします。）

国語	本校	全国	差
話すこと・聞くこと	71.0	72.3	-1.3
書くこと	55.2	54.5	+0.7
読むこと	83.9	81.7	+2.2
言語に関する知識・理解	60.9	53.5	+7.4



算数	本校	全国	差
数と計算	63.8	63.2	+0.6
量と測定	55.2	52.9	+2.3
図形	72.4	76.7	-4.3
数量関係	68.1	68.3	-0.2



しかし、課題も明らかになりました。本校では、4月に自己採点を終え、こうした課題の克服に向けて既に取り組んでいます。具体的には、学習の見通しをもたせた上で授業を進め、毎時間の終わりには、大切な事柄の振り返りを行っています。授業中には、必要に応じて電子黒板やデジタル教科書を用いながら、視覚的にも理解が進むようにしています。子供の思考力や感性を高めるため、図書資料を積極的に活用したり、複数で意見交換をしたりする学習も積極的に取り入れています。また、是非とも身に付け

てほしい基礎的な内容については、家庭学習や朝学の時間を活用して定着を図っています。一方で、授業力の向上を図るために、教員相互で授業を見合ったり、学力向上推進教員の指導や助言を得たりと、頻繁に研修も重ねています。2学期は特に、11月7日に授業公開する学校図書館研究大会(中国大会)に向けた全校的な取組も進めていきたいと考えています。

また、学習状況の改善については、5月のPTA総会でも概略をお示したとおり、子供たちの規範意識や家庭での学習状況は全体的に改善傾向にあります。「自分をのばす」というキャッチフレーズのもと、引き続き意欲を支えていきたいと考えています。課題点として、地域とつながる意識の向上がありました。2学期には、地域で開催される行事がたくさんあります。常に子供たちを大切に考えてくださるこの湯田地域ですから、行事に参加して、地域の方々がたくさんふれあうことが課題解決の一番の近道だと考えます。ご家庭でも、子供たちの背中を少し押ししていただけますと幸いです。



11月7日の研究発表に向け、全教員で子供の姿を思い浮かべながら授業を考えました。



スポーツの秋 親子でストレッチ



去る7月に開催した第1回学校保健安全委員会において、本校児童の体力が、全国や県の平均値よりもやや劣ることをご説明しました。特に「筋力や投力」には課題がみられました。

このことから、2学期以降の体育の時間には、運動場の固定遊具(鉄棒やうんてい)を利用したサーキットトレーニングや「湯田アップ」の効果的な実施に取り組んでいくことにしました。この「湯田アップ」には、簡単に取り組めるストレッチ運動が含まれます。運動前に体をほぐしておくことは、けがの防止と柔軟性の向上、運動時のパフォーマンスの向上が期待されます。

そこで、体を動かすのに絶好の季節となりますことから、この「湯田アップ」から「かかとつけ屈伸」を保護者や地域の皆様にもご紹介いたします。ご自身の運動前や、柔軟性を高める運動として積極的に取り組んでいかれませんか。毎朝のお出かけ前に、そして、親子で取り組むことで、気持ちのよい一日のスタートも期待されます。運動の仕方は、児童にもしつかり教えておきます。

